

主な記事

- 2・3面 第72回定期大会 質疑応答
自治労東京都本部2023-2024年度新執行体制
機関紙パズル ほっと一息
- 4面 公共サービスに関する国会情勢 自治労組織内議員が国会で質疑
会計年度任用職員に勤労手当支給を可能とする地方自治法改正案が国会に提出
2023春闘交渉結果について



千代田区飯田橋3丁目9番3号
SKプラザ4階
電話 03-3556-3755
自治労東京都本部 発行
企画 総務局
責任者 松村 誠治
編集者 須崎 崇文
1部10円(但し組合員は組合費を含む)

都本部第72回定期大会 2023年度運動方針を確立

組合員の「声」を起点とした 運動、単組運動の活性化へ



▲議案採決の後、松村新委員長の団結ガンパローで閉会した

都本部は、3月4日、第72回定期大会を日本教育会館一ツ橋ホールで開催した。代議員147人(うち女性32人)が参加した。経過報告並びに2023年度運動方針(案)をはじめ、4つの議案を提案し、質疑応答を経てすべての議案が賛成多数で可決された。今大会は、新型コロナウイルス感染防止を考慮し、代議員のみの対面参加とし、傍聴者に向けたYouTube配信を行った。なお役員信任投票を経て、松村誠治さん(葛飾区職労・都本部前委員長)を新中央執行委員長とする新執行体制が確立した。

大会議長に師岡幹雄代議員(青梅市職)、橋爪ゆり代議員(八王子市臨時・非常勤職組)を選出した。染委員長はあいさつで、「公共サービスの仕事は決して派手ではないが、住民の安心・安全な生活を支える縁の下での力持ちとして組合員が奮闘している。都本部としては組合員一人ひとりの声を拾い上げ、困ったときに『組合に相談しよう』と思ってもらえるような運動を希求していく」と述べるとともに、都本部2023年度運動方針確立にむけた決意を述べた。

8点の重点項目

議案審議では、2023年度運動方針(案)、20

新しく採用された仲間と一緒に健康的に働き続けられる。労働組合は、あなたのみなさん、ご就職おめでとう、一緒に運動を進めて「声」に寄り添います。うごきまします。これからの、ともに働く仲間、でも、もしかしたら、こ取得できない「職場でハ、現在の職場では、人員不足、対話を重ね、共感しな間として心より歓迎いたします。これから働く中で、仕事や職ラズメントがある「残業 足などから余裕がなくな、組合員一人ひとりの「声」に基づき活動してまいります。

皆さんは、期待と希望に胸を膨らませながらも、少し不安も抱えているのではないのでしょうか。でも、心配することはありません。労働組合への加入は、お互いが助け合い・支え合いながら成長できる、暖かい職場づくりのスタートライです。定年まで、安心して働きたい。決して「やっぱり自分職や退職をする仲間が増え、みなさんを応援します。

新しい仲間の皆様へ あなたらしく、輝き、 働き続けるために!



自治労東京都本部
中央執行委員長
松村 誠治

場環境、人間関係などで不安になることもあるでしょう。場では何か「おかしい」と感じつつも、周りの仲間と話し合ってください。労働組合は、新人職員の働き続けるために、みなさんを応援します。

2023都本部運動方針 重点項目

- ①組合員の「声」を起点とした運動の構築
- ②単組運動の活性化と「伴走役」としての都本部機能の向上
- ③地域のセーフティネットとしての公共サービスの拡充
- ④賃金闘争の再構築
- ⑤組合役員を担う人材の発掘、次代につなぐ取り組み
- ⑥憲法を守り、平和を確立する運動の推進
- ⑦統一自治体選挙の取り組み
- ⑧共助の活動を支える労働者自主福祉運動の強化・充実

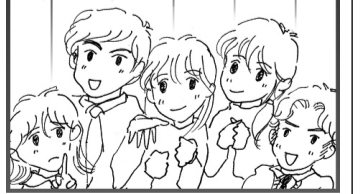
会計年度任用職員の 処遇改善や 安定雇用の 実現を

自治労

職労・都本部前委員長)が新たに就任した。最後に、大会宣言(案)を都本部大塚副委員長より提起。急激な物価高騰で生活に苦境を強いられ、ロシアのウクライナ軍事侵襲、岸田内閣による国会議論を経ない安全保障関連3文書の閣議決定など、我々の求める平和な社会とは真逆の政治情勢になっている中、自治労東京都本部は、組合員の「声」を起点とする運動の構築、賃金闘争の強化、組織強化・拡大の取り組み、憲法を守り、平和を確立する運動の推進、公務・公共サービス労働者の処遇改善・職場環境の改善にむけて、4月に行われる統一地方選挙での推薦候補者の必勝と「1自治体1協力議員」の実現にむけて取り組みを要旨とした宣言案が、代議員の満場の拍手により採択され、松村新委員長の団結ガンパローにより、閉会した。

東奔西走

記録的な物価上昇が進むなか、今年の春闘は大手企業では満額を含む、近年にない高い水準の回答が相次いだ。一方、国内の従業員7割が働いている中小企業にも賃上げが広がるかが課題となっている。中小企業は長引くコロナ禍で打撃を受け、エネルギーや原材料の価格高騰により厳しい経営環境に直面している。一部では、賃金を引き上げようという動きも出てきているが、賃上げに踏み切れない経営者が多いのも現状で、中小企業の80%が賃上げを行うものの、ベースアップの実施は大手に比べて低いという予測もある。▼もう一つの課題は労働者全体の4割近くを占めるパートやアルバイトなど非正規雇用で働く人たちの賃上げである。物価上昇をきっかけに、非正規雇用の人たちが、賃上げを求め、「非正規春闘」という新たな動きも出てきている。▼全体の賃金水準の向上のため、大手の賃上げの勢いを中小企業や非正規雇用で働く人に取り組みを広げようという取り組みが広がらない。



都本部第72回定期大会 質疑答弁

事前質疑

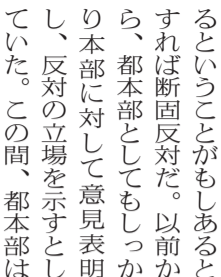
今回の定期大会では開催時間を短縮する観点から、大会当日の提議を補填する位置付けで事前質疑の期間(2月22日～3月1日)を設けた。その結果、8単組より事前質疑があり、主に運動方針における「自治労産別運動の推進と都本部運営」、「賃金労働条件改善の取り組み」、「会計年度任用職員の雇用安定と賃金・労働条件改善の取り組み」。

経過に対する質疑



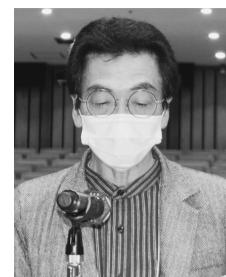
1 中野区職労 村崎代議員

「公共サービス労働者の結束と組織強化の取り組み」、「公共サービス改革の推進と自治研・政策制度要求の取り組み」、「安心と信頼の社会保障制度にむけた取り組み」や組合費についての内容であった。都本部は3月2日に事前質疑に対する答弁を配布し、大会当日にその場でも質疑を受け付け、答弁を行った。



2 立川市職労 小林代議員

「組合員が参加しやすい環境づくりは、臨時・非常勤協議会のみならず都本部全体の課題と認識している。担い手づくりについては、担い手もいたが、この意見を踏まえて、評議会、協議会等にも波及させる取り組みを続けていく。雇用安定・処遇改善をしていくために多くの組合員を組織化し、その声を反映させることが重要であり、組織化に取り組んでいくことを全体で共有したい。」



3 八王子市職 岩田代議員

「単組における新入職員組織化の取り組み(組合加入説明会、新人歓迎会)を支援するために、要請のあった単組については都本部役員を派遣します」となっており、都本部は待ったの姿勢ではなく、もっと単組と手をとり合うべきだ。単組役員の抱い手もスキルも厳しい状況で、単組は常に努力しているが、限界も見えてくる。都本部が一丸となって組織強化にむけて、より自発的な行動を取る考えがあるのかどうか、また、どのような行動を実行するのか。



4 八王子市公共労 小泉代議員

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」

経過に対する執行部答弁

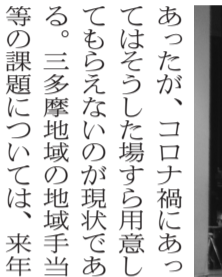


▲石井書記長

「本部では財政状況を勘案し、支出の見直しを検討する中で、各単本部への交付金額を議論すべきという話も出ている。今後、交付金の減少という点については、起りうるかもしれないが、組合費の値上げに直結するような方向性とならないようにしていきたい。都本部としてもしっかり本部に伝えたい。」



▲第72回定期大会を日本教育会館一ツ橋ホールにて開催(3月4日)



5 立川市職労 三木代議員

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



6 荒川区職労 安達代議員

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



7 北区職労 粟野代議員

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



8 八王子市職 岩田代議員

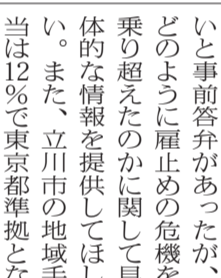
「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



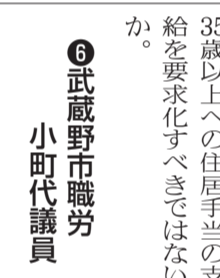
9 府中市職労 古牧代議員

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



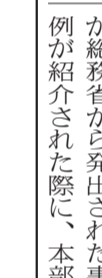
10 港区職労 富塚代議員

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



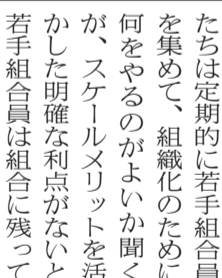
11 武蔵野市職労 小町代議員

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



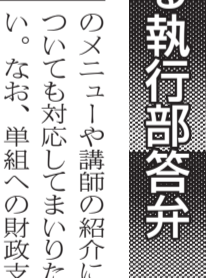
12 東京職安労組 川上代議員

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



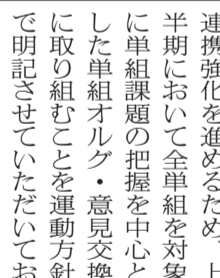
13 東京職安労組 川上代議員

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



14 議案に対する執行部答弁

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



15 再質問(意見)

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」



16 再質問(意見)

「単組を超えた交流をすることの大切さを教える」と、単組を超えた交流をすることの大切さを教える。北区職労は今、経験の浅い役員が中心だが、いずれは一度都本部運動に参画できるように組織を強化していく。」

自治労東京都本部2023-2024年度役員体制

中央執行委員長	松村 誠治 (葛飾区職労)
副中央執行委員長	篠崎 博史 (東 交)
副中央執行委員長	江森 秀穂 (東京清掃労組)
副中央執行委員長	中條 貴仁 (葛飾区職労)
副中央執行委員長	高橋久実子 (三鷹社協労)
副中央執行委員長	大塚 悟司 (自治労都庁職)
書記長	佐伯 里香 (中央区職労)
書記次長	石井 利明 (東久留米市職)
中央執行委員	須崎 崇文 (福生市職)
中央執行委員	笹川 勝宏 (八王子市職)
中央執行委員	西岡 芳宏 (東京職安労組)
中央執行委員	平間 英基 (自治労清掃労組)
中央執行委員	多田修一郎 (東京清掃労組)
中央執行委員	海老名隆広 (渋谷区職労)
中央執行委員	岡崎 徹 (青 梅 市 職)
中央執行委員	高山 朋子 (八王子市職非常勤組)
中央執行委員	富永 秀樹 (江戸川区職労)
会計監事	陳野 聡 (東京国保労組)
会計監事	中村 里子 (自治労多摩市職)

機関紙パズル ほっと一息

【四字熟語パズル】

問題

(1) ○の中に漢字1字を入れて、四方の漢字に対応する2字の単語を完成させてください。

(2) 4つの○のそれぞれの漢字が回答できたら、○の中の漢字を並べ替えて四字熟語を完成させてください。

熱 → ○ → 地

能 → ○ → 初

動 → ○ → 会

瞬 → ○ → 般

統 → ○ → 覧

校 → ○ → 逆

械 → ○ → 逆

校 → ○ → 運

熱 → ○ → 感

能 → ○ → 運

動 → ○ → 能

瞬 → ○ → 逆

統 → ○ → 校

械 → ○ → 熱

校 → ○ → 能

校 → ○ → 感

熱 → ○ → 運

能 → ○ → 校

動 → ○ → 熱

瞬 → ○ → 校

統 → ○ → 能

械 → ○ → 動

校 → ○ → 瞬

熱 → ○ → 統

能 → ○ → 械

動 → ○ → 械

瞬 → ○ → 械

統 → ○ → 械

械 → ○ → 械

● 締切 2023年4月27日(木)

右記QRコードをスマートフォンなどで読み取り、必要事項を記入、ご応募ください。ご応募頂いた方の中から、抽選で10名様にギフトカード3000円分をプレゼントいたします。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

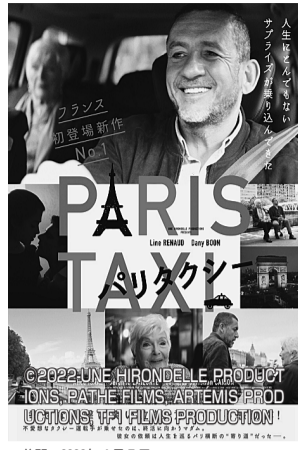
● 3月1日号 クロスワードパズルの答え 「ヒナアラレ(ひなあられ)」



シネマジャーナル
編集者
穂雲 萌

『パリタクシー』 旅するように美しいパリを巡る、珠玉の映像体験

監督・脚本・プロデューサー
クリスチャン・カリオン



公開 2023年4月7日
角川シネマ有楽町
新宿ピカデリー
イオンシネマ板橋
アップリンク吉祥寺
MOVIX昭島

03-6268-0015
050-6861-30
03-3937-1551
0422-66-5042
050-6861-0325

金無し、休み無し、免停寸前のタクシー運転手シャルルは、人生最大の危機を迎えていた。そんな彼に、客をパリの反対側まで送るという依頼が舞い込む。乗せたのは、老人ホーム行きを決めた92歳のマダム、マドレーヌ。パリの端々を巡るたび、マドレーヌの過去が明らかされていく。そして単純なはずだったドライブは、いつしかふたりの人生を動かす驚きの旅へと変貌する。

この地を離れる彼女は、自身のターニングポイントになった場所に行く度に、パリへのさよならの思いとそこでの自身の体験を語り出す。エッフェル塔、シャンゼリゼ通り、ノートルダム寺院、凱旋門、パルマンティエ大通り、洒落たビストロ……。人生の悲しみも喜びもパリで見つけたマドレーヌ。マドレーヌの体験に惹かれることで、新しいパリを発見することになった。笑って、泣いて、「まさか」がぎゅっ詰まった感動作。

「組合員の声ではじまる春闘！」
2023春闘交渉結果について

都本部は3月8日に「都本部2023春闘総決起集会」を全電通労働会館で開催し、27単組104名が結集。本格的な春闘の幕開けとなった。3月17日(金)の「29分時間内食い込み集会」を戦術配置とし、要求の実現にむけ、特別区13単組、市町職20単組が要求書を提出し取り組みを進めた。

連合2023春季生活闘争は、大手企業は満額回答で応じる企業が相次ぐ結果が出ている。市町職では昭島市職、青梅市職、日野市職が会計年度任用職員の時給がはかられることとなる。可決されれば2024年4月1日施行となるが、自治体においても条例改正等の準備を進める必要がある。

また、地域手当の支給水準が国の基準を超えている自治体に対して行われている。市町職の大きな課題である地域手当の水準について、東久留米市職では「地域手当の国基準については、市政運営全般にわたって影響を及ぼしており、周辺自治体との均衡性を著しく欠くものであることを認識し、人事院及び総務省への要望を行っている」との当然の回答を引き出した。都本部では、回答内容を各単組への共有による交渉強化を進めた。いくつかの市町で改善にむけた国への要請を実施しているが、より多くの自治体で行動させることが重要だ。

市町職では町田市職、福生市職、調布市職、小金井市職、日野市職で「性的マイノリティのパートナーシップ関係にある職員に対する休暇・休業制度及び手当・旅費制度の4月1日施行」を確認した。特別区においても、「配偶者(事実婚を含む)を対象に含む給与制度(扶養手当、住居手当、単身赴任手当及び退職手当)について、パートナーシップ関係の相手方を対象に加え、配偶者と同等の取り扱いとする」を各区において対象に加えることを特区交渉にて確認した。

公共サービスに関する国会情勢

自治労組織内議員が国会で質疑



自治労組織内国会議員の皆さん(左から吉田、鬼木、岸)

自治労組織内議員の岸まきこ参議院議員、鬼木まこと参議院議員、吉田ただとも参議院議員が国会で質疑を行った。主な質疑・答弁の内容は以下のとおり。

①岸まきこ参議院議員 3月16日 総務委員会

保健所で働く職員の過重労働の問題について認識を質した。厚生労働省からは、有事の際に保健所外部から保健師等の専門職を受け入れる仕組みであるIHEAT(アイヒート)を稼働していること、また、次の有事に備えて平時から体制整備を進めるため

②鬼木まこと参議院議員 3月9日 国土交通委員会

老朽化が進む社会インフラの維持管理や災害時の緊急対応において、自治体はその責務を果たすためには技術職員の確保・育成が重要となることから、国土交通省と総務省に現状の取り組みと今後の方針について質した。斉藤国土交通大臣および総務省からは、自治体の技術職員不足の課題に

③吉田ただとも参議院議員 3月9日 内閣委員会

非常勤の国家公務員の給与と改定の実施状況について、2023年度の給与改定は4月遡及できるように強く要請。河野国家公務員制度担当大臣から4月に遡及する方向で改正を行ったこと、の明確な答弁を引き出した。

会計年度任用職員に勤労手当支給を可能とする地方自治法改正案が国会に提出

3月3日、政府は地方自治法の一部を改正する法律案を国会に提出した。今回の改正により、会計年度任用職員に対する勤労手当の



▲都本部2023春闘総決起集会の様子(3月8日)

特別交付税の減額措置の廃止にむけて、地方交付税法に基づく総務大臣への意見の申し出の活用を交渉の中で進めた。なお、交渉の中で10年ごとの見直し時期が迫ることから、地域手当のあり方について総務省から、自治体にアンケートなどが実施されたことが明らかとなった。

中央ろうきん

毎月第3土曜日は

相談会の日

開催時間10:00~17:00

※一部未開催の店舗がございます。
※店舗によっては、開催時間が異なる場合がございます。
※8月は未開催となります(一部店舗では開催いたします)。



いつでも、お気軽にお問い合わせください!



ローンセンターなら
土日でもローン相談OK!
お近くの(中央ろうきん)ローンセンターを
Webでチェック! (中央ろうきん) 検索



各種ローン
Web仮審査
申込受付中!



お問い合わせ・ご相談は ●(中央ろうきん)へ取次ぎをご希望の方は組合事務所まで
●商品・サービスの詳細については(中央ろうきん)営業店までお問い合わせください

2023年4月1日現在